

ひらつか男女共同参画プラン2024【進捗状況管理表】(補足資料)

複数の担当課の取組を取りまとめて評価した事業に関する各課の取組等

ひらつか男女共同参画プラン2024では、次の事業について複数の課の実績等を取りまとめて評価しています。それぞれの事業に関する各課の実績等は次頁以降のとおりです。

No	名称	概要	担当課	実績	実績評価	達成評価
8.1	市審議会等への女性委員の登用推進	「附属機関及び懇話会等に関する指針」を遵守します。	39課	【未確定】	【未確定】	【未確定】
22	地域への意識啓発	「みんなのまち情報宅配便」等で各課職員が地域で説明する際、本市のジェンダー平等に関する資料を配布する等して、意識啓発をします。	43課	43課のうち、「計画どおり実施できた」は15課、「実績なし」は28課であった。	計画どおり実施できた	順調
37	各課事業における男性に対する働き方見直しの視点の促進	市役所職員に対して、ワーク・ライフ・バランスの推進や働き方の見直しの重要性を理解し、各課事業の中で、男性や働く世代を対象とした事業が、ジェンダー平等や働き方の見直し意識を啓発する機会も担えるよう、意識と視点について啓発します。	8課	8課のうち、「計画どおり実施できた」は8課であった。	計画どおり実施できた	順調

ひらつか男女共同参画プラン2024【令和7年度評価】（事業8.1）

事業				令和7年度						前期目標（令和9年度まで）
No	名称	概要	担当課	市審議会等	計画	実績	実績評価	達成評価	次年度へ向けて	
8.1	市審議会等への女性委員の登用推進	「附属機関及び懇話会等に関する指針」を遵守します。	危機管理課	平塚市国民保護協議会	国民保護協議会委員の任期途中に人事異動等により委員の交代がある場合は、委員選出機関に女性委員の選任の必要性を説明する等、積極的な働きかけを行う。	委員選出機関に女性委員の選任の必要性を説明する等、積極的な働きかけを行った。	計画どおり実施できた	順調	引き続き、女性委員の積極的な選任に向けた働きかけを行う。	機会を捉え、女性委員選任の働きかけに努める。
			災害対策課	平塚市防災会議	令和8年度に委員改選があることから、委員選出機関に女性委員の選任の必要性を説明する等、積極的な働きかけを行い、女性委員数を6人程度とする。	委員改選及び人事異動による委員の変更に関する報告の依頼文に、女性委員選任を働きかける内容を記載した。女性割合は11.8%（委員34人中4人）	計画どおり実施できなかった	遅滞	引き続き、委員選出機関に女性委員の選任の必要性を説明する等、積極的に働きかけを行い、女性委員数の更なる増加を図る。	市審議会等における女性の割合30.0%
			企画政策課	平塚市行政改革推進委員会	令和7年6月末で現行の委員の任期が満了するため、目標の達成を考慮して新たな委員の選出を行う。	委員改選の際、平塚商工会議所と女性委員の積極的な推薦について協議を行ったが、結果として女性委員の割合の増減は無かった。女性割合は28.5%（委員7人中2人）	計画どおり実施できなかった	遅滞	次回改選時（R10.7.1～）、団体推薦を行う際などに女性委員の積極的な選出に努める。	委員の女性割合が30.0%以上となった
				平塚市総合計画審議会	【令和9年度まで本審議会の開催はなく、委員募集もなし。】					委員の女性割合が30.0%以上となった
			資産経営課	平塚市ネーミングライツパートナー選考委員会	・外部委員1名の女性登用に努める。 ・企業等からネーミングライツの提案を受けた時点で依頼する外部委員は各専門分野の関連団体等の推薦により選出しているが、その際に女性委員の推薦に配慮していただくよう依頼する。	計画どおり、外部委員の女性割合は33.3%（外部委員3人中1人）となった。	計画どおり実施できた	順調	今後も関係団体等へ推薦に配慮していただくよう依頼する。	外部委員について、女性割合が33.3%（外部委員3人中1人）となった
				平塚市指定管理者選定等委員会	・外部委員2名の女性登用に努める。 ・外部委員は各専門分野の関連団体等の推薦により選出しているが、その際に女性委員の推薦に配慮していただくよう依頼する。	2回開催し、外部委員について女性委員の推薦を配慮するよう依頼したが、結果として、外部委員として女性委員は0人だった。（女性割合は0.0%（外部委員5人中0人））	計画どおり実施できなかった	遅滞	改めて、計画の通り関係団体等へ推薦に配慮していただくよう依頼する。	外部委員について、女性割合が40.0%（外部委員5人中2人）となった
			行政総務課	平塚市行政不服審査会	行政不服審査会委員の任期継続のため特段の働きかけは行わない。（R10.3.31任期満了となる見込み）	令和7年度の平塚市行政不服審査会の委員について、男性1人・女性2人の登用を行った。（女性割合は66.6%（委員3人中2人））	計画どおり実施できた	順調	行政不服審査会委員の任期継続のため特段の働きかけは行わない。（R10.3.31任期満了となる見込み）	委員3名中1名以上の女性委員を登用した
			職員課	平塚市公務災害補償等審査会	改選予定なし	改選がなかったため実績なし。（女性割合は25.0%（委員4人中1人））			引き続き、事業計画に基づき継続して実施する。	女性割合が50.0%（委員4人中2人）となった
				平塚市公務災害等審議会	改選予定なし	改選がなかったため実績なし。（女性割合は66.7%（委員3人中2人））			引き続き、事業計画に基づき継続して実施する。	女性割合が66.7%（委員3人中2人）となった
				平塚市特別職報酬等審議会	開催があった場合には団体等に男女比を考慮した推薦の配慮をお願いし、女性割合は40.0%（委員10人中4人）とする。	開催しなかったため、実績なし			当審議会は不定期開催であるが、開催する場合は女性割合が40.0%となるよう、引き続き団体等へ女性委員の選出をお願いする。	女性割合が40.0%（委員10人中4人）となった
				平塚市退職手当審査会	開催があった場合には団体等に男女比を考慮した推薦の配慮をお願いし、女性割合は40.0%（委員5人中2人）とする。	開催しなかったため、実績なし			引き続き、事業計画に基づき継続して実施する。	女性割合が40.0%（委員5人中2人）となった
			契約検査課	平塚市入札監視委員会	委嘱年度のため、女性委員の委嘱に向けて調整する。	女性委員2名とはならなかったが、女性委員の委嘱に向け働きかけた。R7.11.1付けで女性委員1名を委嘱して、女性割合は25.0%（委員4人中1人）となった。	計画どおり実施できた	順調	任期中のため、次回の委嘱年度（令和9年11月）に向けて調整する。	女性割合が30.0%以上（委員4人中2人以上）となった

ひらつか男女共同参画プラン2024【令和7年度評価】（事業8.1）

事業				令和7年度					前期目標（令和9年度まで）		
No	名称	概要	担当課	市審議会等	計画	実績	実績評価	達成評価		次年度へ向けて	
8.1	市審議会等への女性委員の登用推進	「附属機関及び懇話会等に関する指針」を遵守します。	農水産課	平塚市地方卸売市場運営審議会	改選が予定されているため、公募や推薦等で女性の参加を募集の段階から促す。	令和7年6月の委員改選に向けて、公募や推薦等で女性の参加を促したところ、女性1名から応募があった。（女性割合は9.1%（委員11人中1人））	計画どおり実施できた		遅滞	改選の予定がないため、前年度改選された女性委員に引き続きお願いする。	農水産課みなど水産担当が運営に関わっている平塚市地方卸売市場運営審議会の委員に女性を登用し、委員を女性5名（全体11名）とした
			協働推進課	平塚市市民活動推進委員会	就任する委員について、男女比を考慮するとともに、委員推薦を依頼する団体等に対しても女性委員の積極的な推薦について働きかける。 なお、任期途中で退任する委員の後任推薦依頼等についても、同様とする。	・開催回数：3回（4月、7月、11月） ・女性割合は55.5%（委員9人中5人）	計画どおり実施できた		順調	引き続き、男女比を考慮するとともに、委員推薦を依頼する団体等に対しても女性委員の積極的な推薦について働きかける。	委員のうち、女性委員の占める割合30.0%
				平塚市協働事業審査会	就任する委員について、男女比を考慮するとともに、委員推薦を依頼する団体等に対しても女性委員の積極的な推薦について働きかける。 なお、任期途中で退任する委員の後任推薦依頼等についても、同様とする。	・開催回数：1回（10月） ・女性割合は14.3%（委員7人中1人）	計画どおり実施できなかった		遅滞	引き続き、男女比を考慮するとともに、委員推薦を依頼する団体等に対しても女性委員の積極的な推薦について働きかける。	委員のうち、女性委員の占める割合30.0%
				平塚市市民活動推進補助金審査会	就任する委員について、男女比を考慮するとともに、委員推薦を依頼する団体等に対しても女性委員の積極的な推薦について働きかける。 なお、任期途中で退任する委員の後任推薦依頼等についても、同様とする。	・開催回数：3回（5月、10月、3月） ・女性割合は42.9%（委員7人中3人）	計画どおり実施できた		順調	引き続き、男女比を考慮するとともに、委員推薦を依頼する団体等に対しても女性委員の積極的な推薦について働きかける。	委員のうち、女性委員の占める割合30.0%
				平塚市市民情報公開審査会	7月に委員改選が予定されていることから、後任について、女性比率が4割（5人中2人）を目標とし、各団体に対し女性の選出を依頼する。	7月に委員改選を行い、引き続き、女性割合は0.0%（委員5人中0人）となった。	計画どおり実施できなかった		遅滞	任期満了や交代が発生する際は、後任選出に際して審査会としての人員構成（女性比率）を踏まえた調整機会を持てるようにする。	「附属機関及び懇話会等に関する指針」を遵守し、女性委員の割合が40.0%（5人中2人）となるよう努めた
			市民情報・相談課	平塚市個人情報保護審査会	7月に委員改選が予定されていることから、後任について、女性比率が4割以上（7人中3人以上）を目標とし、各団体に対し女性の選出を依頼する。	7月に委員改選を行い、7人中2人が女性委員となったが、うち1人の女性委員が任期途中で委員を退き、後任が男性委員になったことから、女性割合は14.3%（委員7人中1人）となった。	計画どおり実施できなかった		遅滞	任期満了や交代が発生する際は、後任選出に際して審査会としての人員構成（女性比率）を踏まえた調整機会を持てるようにする。	「附属機関及び懇話会等に関する指針」を遵守し、女性委員の割合が42.9%以上（7人中3名以上）となるよう努めた
				文化・交流課	平塚市文化振興懇話会	構成員がR9.3.31まで継続する。（任期中のため、改選の予定なし）	構成員の女性割合に変更はなく、女性割合は28.6%（委員7人中2人）となっている。				構成員がR9.3.31まで継続するが、任期中に構成員の変更がある場合には、推薦団体への働きかけを引き続き行う。
			人権・男女共同参画課	ひらつか男女共同参画推進協議会	・改選に向けて、男女比を考慮した推薦の配慮を各団体へ依頼する。 ・女性割合は50%（委員8人中4人）を維持する。	改選に向けて、男女比を考慮した推薦の配慮を各団体へ依頼した。その結果、女性割合は50.0%（委員8人中4人）となった。	計画どおり実施できた		順調	改選の予定はないが、委員の変更があった場合は、男女比を考慮した推薦の配慮を団体へ依頼する。	女性の割合が50.0%（委員8人中4人）となった
				平塚市人権施策推進協議会	協議会開催に当たり、委員の推薦依頼を団体にする際は、男女比を考慮して委員を推薦するよう求める。	開催しなかったため、実績なし				協議会開催に当たり、各団体に委員の推薦を依頼する際は、男女比を考慮して委員を推薦するよう求める。	女性の割合が60.0%（委員10人中6人）となった
				平塚市いじめ問題再調査会	再調査会開催に当たり、委員の推薦依頼を団体にする際は、男女比を考慮して委員を推薦するよう求める。	開催しなかったため、実績なし				再調査会開催に当たり、各団体に委員の推薦を依頼する際は、男女比を考慮して委員を推薦するよう求める。	女性割合が40.0%（委員5人中2人）となった

ひらつか男女共同参画プラン2024【令和7年度評価】（事業8.1）

事業				令和7年度						前期目標（令和9年度まで）
No	名称	概要	担当課	市審議会等	計画	実績	実績評価	達成評価	次年度へ向けて	
8.1	市審議会等への女性委員の登用推進	「附属機関及び懇話会等に関する指針」を遵守します。	福祉総務課	平塚市民生委員推薦会	委員の改選時に、推薦団体に可能な限り女性委員を選出するよう依頼する。	委員改選に当たり、推薦団体に女性の選出を依頼した。R7年度末現在、女性割合は30.0%（委員10人中3人）	計画どおり実施できた	順調	R8年度は改選期ではないが、推薦団体から随時に委員交代の申し入れがあった際は、女性委員の推薦を可能な限り依頼する。	女性割合を30.0%を目指し、女性委員の登用に努めた
				平塚市自殺対策会議	委員の交代等がある場合は、推薦団体に可能な限り女性委員を選出するよう依頼する。	委員の改選なし。R7年度末現在、女性割合は33.3%（委員12人中4人）			R8年度の改選の際に、推薦団体に可能な限り女性委員を選出するよう依頼する。	女性割合を30.0%の維持を目指し、女性委員の登用に努めた
				平塚市災害弔慰金等審査委員会	委員の改選時には、推薦団体に可能な限り女性委員を選出するよう依頼する。	改選に際して、推進団体に可能な限り女性委員の選出を依頼したものの、結果として5名全員が男性委員となった。R7年度末現在、女性割合は0.0%（委員5人中0人）	計画どおり実施できなかった	遅滞	R10年度の改選の際に、推薦団体に可能な限り女性委員を選出するよう依頼する。	女性割合を30.0%を目指し、女性委員の登用に努めた
				平塚市成年後見制度利用促進協議会	委員の交代等がある場合は、推薦団体に可能な限り女性委員を選出するよう依頼する。	委員の改選なし。R7年度末現在、女性割合は44.4%（委員9人中4人）			R8年度の改選の際に、推薦団体に可能な限り女性委員を選出するよう依頼する。	女性割合を30.0%を目指し、女性委員の登用に努めた
				平塚市地域福祉推進懇話会	委員の改選時に、推薦団体に可能な限り女性委員を選出するよう依頼する。	委員の改選・交代に際し、推薦団体に女性の選出を依頼した。R7年度末現在、女性割合は41.7%（委員12人中5人）	計画どおり実施できた	順調	推薦団体から随時に委員交代の申し入れがあった際は、女性委員の推薦を可能な限り依頼する。	女性割合を30.0%を目指し、女性委員の登用に努めた
				平塚市自殺対策懇話会	委員の交代等がある場合は、推薦団体に可能な限り女性委員を選出するよう依頼する。	委員の改選なし。R7年度末現在、女性割合は33.3%（委員12人中4人）			R8年度の改選の際に、推薦団体に可能な限り女性委員を選出するよう依頼する。	女性割合を30.0%を目指し、女性委員の登用に努めた
				平塚市成年後見制度利用促進懇話会	委員の交代等がある場合は、推薦団体に可能な限り女性委員を選出するよう依頼する。	委員の改選なし。R7年度末現在、女性割合は44.4%（委員9人中4人）			R8年度の改選の際に、推薦団体に可能な限り女性委員を選出するよう依頼する。	女性割合を30.0%の維持を目指し、女性委員の登用に努めた
				平塚市生活困窮者自立支援懇話会	委員の交代等がある場合は、推薦団体に可能な限り女性委員を選出するよう依頼する。	委員の改選なし。R7年度末現在、女性割合は25.0%（委員8人中2人）			R8年度の改選の際に、推薦団体に可能な限り女性委員を選出するよう依頼する。	女性割合を30.0%を目指し、女性委員の登用に努めた
			高齢福祉課	平塚市養護老人ホーム入所判定委員会	各機関に女性委員の選出を依頼する。	令和7年度に委員の改選があったが、実績の変動はなかった。（女性割合は22.2%（委員9人中2人））	計画どおり実施できなかった	遅滞	令和9年度の改選にあたっては委員の推薦機関等に対し、方針を踏まえた推薦の協力を依頼する。	女性委員の割合を30.0%以上とした
			地域包括ケア推進課	平塚市地域包括支援センター運営協議会	委員の交代等がある場合は、推薦団体に女性委員の選出を働きかける。	令和7年度地域包括支援センター運営協議会の委員について、女性割合は45.5%（委員11人中5人）となった。	計画どおり実施できた	順調	引き続き、女性割合を維持できるように取り組む。	女性割合が36.4%以上（委員11人中4人以上）となるよう努めた
				平塚市在宅医療介護連携推進協議会	委員の改選時のため、推薦団体に女性委員を選出するよう働きかける。	女性割合は46.7%（委員15人中7人）となった。	計画どおり実施できた	順調	引き続き、女性割合を維持できるように取り組む。	女性割合が33.3%以上（委員15人中5人以上）となるよう努めた
			障がい福祉課	平塚市障害者介護給付費等の支給に関する審査会	令和8年度の改選に向けて、関係団体等に男女比を考慮した推薦の配慮をお願いする。女性割合は33.3%（委員12人中4人）を目指す。	令和8年度委員の改選が行われ、女性割合は16.7%（委員12人中2人）と増加しなかった。引き続き、男女比を考慮した推薦について検討してもらう。	計画どおり実施できなかった	遅滞	引き続き、次回の改選の際に女性委員の推薦について配慮をお願いし、女性割合の増加に努める。	女性割合を33.3%（委員12人中4人）を目指し、女性委員の登用に努めた
			介護保険課	平塚市介護保険運営協議会	協議会委員の任期内であるため、任期中の委員交代がある場合については、推薦団体へ可能な限り配慮をしていただくよう選任時に依頼をする。	令和7年度に委員の交代が2名あり、令和7年度末現在、委員の女性割合は38.5%（委員13人中5人）となっている。	計画どおり実施できた	順調	委員の任期は3年としているため、改選年度ではないが、委員の交代がある場合は、可能な限り指針を踏まえた推薦を依頼する。	当協議会委員のうち女性委員の割合が30.4%以上（委員15人中5人以上）となった
				平塚市地域密着型サービス事業者選考委員会	選考委員会が開かれる場合には、委員選任時に女性委員の登用について指針を踏まえて行う。	開催しなかったため、実績なし			令和8年度に選考会が開催されるかは未定であるが、開催される場合は可能な限り指針を踏まえた委員構成となるよう委嘱に努める。	当委員会委員のうち女性委員の割合が33.3%以上（委員3人につき1人）となった
				平塚市介護認定審査会	審査会委員の任期が満了する年度であるため、委員を推薦してもらう各団体へ可能な限り指針を踏まえた推薦を依頼する。	委員の交代に伴い、委員選定について推薦団体へ指針を踏まえた依頼を行ったが、女性割合は26.8%（委員56人中15人）と減少した。	計画どおり実施できなかった	遅滞	審査会委員の任期内であるため、任期中の審査会委員の交代がある場合には、推薦団体へ可能な限り指針を踏まえた推薦を依頼する。	当審査会委員のうち女性委員の割合が30.4%以上（委員56人中17人以上）となった

ひらつか男女共同参画プラン2024【令和7年度評価】（事業8.1）

事業				令和7年度						前期目標（令和9年度まで）	
No	名称	概要	担当課	市審議会等	計画	実績	実績評価	達成評価	次年度へ向けて		
8.1	市審議会等への女性委員の登用推進	「附属機関及び懇話会等に関する指針」を遵守します。	保育課	平塚市子ども・子育て会議	委員選任時には、女性委員の登用について、指針を踏まえて行う。	指針を踏まえて委員選任を行った。（女性割合は47.4%（委員19人中9人））	計画どおり実施できた		順調	引き続き、指針を踏まえて事業を実施する。	女性割合が42.1%以上（委員19人中8人以上）
				平塚市特定教育・保育施設等における重大事故の再発防止のための事後的検証委員会	重大事故の発生時には早急に委員を選任する必要があるが、指針を踏まえて女性委員の登用について配慮する。	重大事故が発生せず、開催しなかったため、実績なし			重大事故が発生した際は、指針に配慮して対応する。	女性割合が40.0%以上（委員5人中2人以上）	
			健康課	市民健康づくり推進協議会	令和7年度は前年度に改選した委員が継続する見込み。	女性割合は46.2%（委員13人中6人）であり、目標は達成されている。			令和8年度は委員改選の年でもあるので、女性委員の割合が向上するよう働きかけを行う。	女性割合を40.0%以上とした	
				平塚市予防接種健康被害調査委員会	当面の間、委員は継続する見込み。	女性割合は66.7%（委員6人中4人）であり、目標は達成されている。			引き続き、選出の際は女性登用の推進を図る。	女性割合を30.0%以上とした	
				平塚市子どもの生活習慣病予防対策委員会	令和7年度改選予定。選出にあたっては、女性登用の推進を図る。	女性割合は57.1%（委員14人中8人）であり、目標を達成できた。	計画どおり実施できた	順調	引き続き、選出の際は女性登用の推進を図る。	女性割合を50.0%以上とした	
				平塚市食育推進会議	会議は、学識経験者、食に関する団体代表者、保育・教育分野の代表者、市民公募委員等で構成される。委員の任期は2年間で、令和7年度は改選の年に当たる。選出にあたっては、女性登用の推進を図る。	女性割合は81.3%（委員16人中13人）であり、目標を達成できた。	計画どおり実施できた	順調	引き続き、選出の際は女性登用の推進を図る。	女性割合が50.0%以上となる会議を開催した	
				平塚市母子保健事業推進連絡会	令和6年度に選出した構成員が継続する見込み。	構成員の変更時に女性参画の推進について働きかけ、女性割合は25.0%（委員4人中1人）となった。※推薦元における役割や専門分野等により、女性登用が難しいこともある。	計画どおり実施できた	順調	引き続き、選出の際は女性登用の推進を図る。	女性割合を30.0%以上とした	
			青少年課	平塚市青少年問題協議会	非改選期のため特段なし	非改選期のため特段なし			令和8年度が改選期であるため、事業計画に従い、実施する。	女性委員の割合を30.0%以上とした	
			保険年金課	平塚市国民健康保険運営協議会	改選年度なので、女性委員割合の目標を30.0%以上とする。	改選年度だったため、新委員就任にあたり女性参加の協力を各団体に依頼したが、退任した女性委員1人に対し、新委員の女性は2人だった。年間を通し女性割合は15.4%（委員13人中2人）で目標は達成できなかった。	計画どおり実施できなかった	遅滞	改選年度ではないが、任期途中で退任する委員が出た場合は、関係団体に女性参加の協力を求めるなどして、女性委員4名以上を目標とする。	女性委員の割合を30.0%以上とした	

ひらつか男女共同参画プラン2024【令和7年度評価】（事業8.1）

事業				令和7年度					前期目標（令和9年度まで）	
No	名称	概要	担当課	市審議会等	計画	実績	実績評価	達成評価		次年度へ向けて
8.1	市審議会等への女性委員の登用推進	「附属機関及び懇話会等に関する指針」を遵守します。	環境政策課	平塚市環境審議会	目標：女性割合 33.3%（委員12人中4人） 任期途中に選出団体の委員改選を行う際に、選出母体となる団体に対して、推薦する委員は推薦可能な限り女性を推薦していただくよう女性委員の登用割合を上げられるよう働きかける。 ※委員任期（R7.4.1-R9.3.31）	委員の変更はあったが新規の女性委員はいなかった。女性割合は25.0%（委員12人中3人）であり、内訳は、学識経験者1人、団体推薦2人である。※令和7年度の改選により、委員総数が15人から12人に変更となった。	計画どおり実施できなかった	遅滞	R8年度の改選に向け、新たに委員の選出を依頼する際に、委員の選出母体に対し、推薦可能な女性には役員に限らないことを情報提供し、女性委員の登用割合を上げられるよう働きかけを行う予定。	女性委員の割合 33.3%（12人中4人）
				平塚市廃棄物対策審議会	委員全体の改選の際、委員の推薦を依頼する団体に対し、推薦可能な女性の有無を確認し、同団体で推薦可能な女性の推薦を依頼する。女性割合は委員11人中4人を目標とする。	委員全体の改選の際、委員の推薦を依頼する団体に対し、推薦可能な女性の有無を確認し、同団体で推薦可能な女性の推薦を依頼した。その結果、女性割合は27.3%（委員11人中3人）であった。	計画どおり実施できなかった	遅滞	引き続き、推薦可能な女性には役員に限らないことを情報提供し、女性委員の登用割合を上げられるよう働きかける。	女性委員の割合 36.4%（11人中4人）
			まちづくり政策課	平塚市都市計画審議会	令和7年度は平塚市都市計画審議会の委員改選年度ではないため、特に事業は行わない。	年度途中の委員変更により、女性割合は7.1%（委員14人中1人）となった。	計画どおり実施できなかった	遅滞	来年度の委員改選依頼時には、男女比を考慮した推薦の配慮を依頼し、女性委員の割合が、30.0%とするように努める。	女性委員の割合が30.0%以上となっている
				平塚市景観審議会	令和7年度は平塚市景観審議会の委員改選年度ではないため、特に事業は行わない。	女性割合は40.0%（委員5人中2人）となっており、指標を下回らなかった。			引き続き、女性委員の割合を維持するよう努める。	女性委員の割合が30.0%以上となっている
				平塚市開発審査会	令和7年度は平塚市開発審査会の委員改選年度ではないため、特に事業は行わない。	任期中のため、実績が無かった。（女性割合は0.0%（委員5人中0人））			来年度の委員改選依頼時には、男女比を考慮した推薦の配慮を依頼し、女性委員の割合が、30.0%とするように努める。	女性委員の割合が30.0%以上となっている
				平塚市建築審査会	令和7年度は平塚市建築審査会の委員改選年度ではないため、特に事業は行わない。	任期中のため、実績が無かった。（女性割合は0.0%（委員5人中0人））			来年度の委員改選依頼時には、男女比を考慮した推薦の配慮を依頼し、女性委員の割合が、30.0%とするように努める。	女性委員の割合が30.0%以上となっている
				平塚市空家等対策協議会	令和7年度は平塚市空家等対策協議会の委員改選年度ではないため、特に事業は行わない。	任期中のため、実績が無かった。（女性割合は10.0%（委員10人中1人））			来年度の委員改選依頼時には、男女比を考慮した推薦の配慮を依頼し、女性委員の割合が、30.0%とするように努める。	女性委員の割合が30.0%以上となっている
			交通政策課	平塚市地域公共交通活性化協議会	改選予定なし	人事異動等による委員の変更があったが、女性割合は5.9%（委員17人中1人）と変わらなかった。	計画どおり実施できなかった	遅滞	引き続き、各団体の委員交代に合わせ、ジェンダーにとられない委員の推薦を働きかけていく。	協議会を構成する各種団体に対し、ジェンダーにとられない委員の推薦への配慮を働きかけ、指標に掲げる女性割合を達成した
				平塚市バリアフリー推進協議会	協議会を構成する各種団体に対し、ジェンダーにとられない委員の推薦への配慮を働きかけ、女性比率を8%以上（21人中2人以上）とする。	人事異動に伴う構成員変更により、女性割合は4.8%（委員21人中1人）となった。	計画どおり実施できなかった	遅滞	引き続き、各団体の構成員変更等に合わせ、ジェンダーにとられない構成員の推薦を働きかけていく。	協議会を構成する各種団体に対し、ジェンダーにとられない委員の推薦への配慮を働きかけ、指標に掲げる女性割合を達成した
			開発指導課	平塚市開発事業紛争調停委員会	改選時ではないため、計画なし	改選時ではないため、実績なし			委員交代の可能性を考慮して、女性構成比が40.0%以上になるように委員選定に向けて調査を進める。	女性構成比40.0%（委員5人中2人）を維持した
			都市整備課	平塚市住居表示審議会	公募市民の選考において、男女比率に配慮する。女性割合は50.0%以上（委員2人中1人）を維持する。	公募委員の女性割合は50.0%（委員2人中1人）となった。	計画どおり実施できた	順調	任期中のため改選の予定なし。	公募委員の女性割合を50.0%以上（委員2人中1人）とした

ひらつか男女共同参画プラン2024【令和7年度評価】（事業8.1）

事業				令和7年度					前期目標（令和9年度まで）			
No	名称	概要	担当課	市審議会等	計画	実績	実績評価	達成評価		次年度へ向けて		
8.1	市審議会等への女性委員の登用推進	「附属機関及び懇話会等に関する指針」を遵守します。	建築住宅課	平塚市営住宅運営審議会	委員の改選期になるため、委員7名のうち、女性委員が3名以上になるよう努める。	委員7名のうち、女性委員は3人（女性割合は42.9%）となった。	計画どおり実施できた	順調	令和8年度は委員の改選前で変更しないが、令和9年度の改選期に向けて、引き続き、各種団体に女性委員の割合が40.0%になるように依頼する。	委員7名のうち、女性委員が3人以上（女性割合42.9%以上）になるよう努めた		
			下水道経営課	平塚市下水道運営審議会	任期終了に伴う団体等の委員推薦に当たって、男女の配慮を含めた依頼をする。	各団体に女性委員の推薦を考慮いただくよう依頼した。（女性割合は9.1%（委員11人中1人））	計画どおり実施できた	遅滞	委員の変更がある場合、団体等の委員推薦に当たって、男女の配慮を含めた依頼をする。	女性割合が36.4%以上となった（委員11人中4人）		
			学務課	平塚市立小学校及び中学校通学区域再編成委員会	必要に応じて委員会を設置の際は、委員の女性割合30.0%以上を目標とする。	開催しなかったため、実績なし					委員会設置の際は、委員の女性割合30%以上を目標とする。	委員の女性割合30.0%以上
				平塚市中心臓疾患判定委員会	委員の推薦をする際には、関係機関へ男女共同参画の現状を伝える。	女性割合は0.0%（委員5人中0人）	計画どおり実施できた	遅滞	委員の推薦をする際には、関係機関へジェンダー平等の現状を伝える。	委員の女性割合30.0%以上		
				平塚市腎臓疾患判定委員会	委員の推薦をする際には、関係機関へ男女共同参画の現状を伝える。	女性割合は0.0%（委員5人中0人）	計画どおり実施できた	遅滞	委員の推薦をする際には、関係機関へジェンダー平等の現状を伝える。	委員の女性割合30.0%以上		
			教職員課	平塚市結核対策委員会	委員の推薦をする際には、関係機関へ男女共同参画の現状を伝える。	女性割合は42.9%（委員7人中3人）	計画どおり実施できた	順調	委員の推薦をする際には、関係機関へジェンダー平等の現状を伝える。	委員の女性割合30.0%以上		
				平塚市立学校における教職員転落事故検証委員会	審議が継続している場合は、検証する上で必要な専門知識を持ち合わせた委員構成であるため、現状の委員構成で行う。	検証する上で必要な専門知識を持ち合わせた委員構成で審議を行うことができた。	計画どおり実施できた	順調	検証する上で必要な専門知識を持ち合わせた委員構成であるため、引き続き委員構成で行う。	検証する上で必要な専門知識を持ち合わせた委員構成であるため、現状の委員構成で行う。		
			教育指導課	平塚市立学校事故・事件等調査委員会	開催があった場合には、専門性を重視した性別にとらわれない選任を行う。	該当事案がなく、開催しなかったため、実績なし					開催があった場合には、専門性を重視した性別にとらわれない選任を行う。	重大な事案があった場合に必要に応じて設置することとしている。委員選任については、専門性を重視して、性別にとらわれない選任を行った
				平塚市いじめ問題対策調査会	開催があった場合には、専門性を重視した性別にとらわれない選任を行う。	女性割合は80.0%（委員5人中4人）	計画どおり実施できた	順調	引き続き、開催があった場合には、専門性を重視した性別にとらわれない選任を行う。	委員選任について、専門性を重視して、性別にとらわれない選任を行った		
			子ども教育相談センター	平塚市教育支援委員会	令和8年度に向けて委員の変更があるため、男女構成比も考えて、委員を委嘱する。女性割合は40%以上（委員24人中10人以上）とする。	女性割合は54.2%（委員24人中13人）となった。	計画どおり実施できた	順調	引き続き、男女構成比も考慮して委員を委嘱する。	女性割合が40.0%以上（委員24人中10人以上）となった		

ひらつか男女共同参画プラン2024【令和7年度評価】（事業8.1）

事業				令和7年度						前期目標（令和9年度まで）
No	名称	概要	担当課	市審議会等	計画	実績	実績評価	達成評価	次年度へ向けて	
8.1	市審議会等への女性委員の登用推進	「附属機関及び懇話会等に関する指針」を遵守します。	社会教育課	平塚市社会教育委員（会議）	（R6・7年度委員任期中のため、特段の取り組みなし）	R7年度の委員は、引き続き変更はなく、女性割合は54.5%（委員11人中6人）			R8年度の委員推薦依頼をする際、各選出団体に女性登用促進について周知する。	女性割合40.0%以上
				平塚市文化財保護委員会	R7年度委員委嘱に向けて、女性登用促進について、周知し、現委員から女性の各文化財専門家の情報を収集し推薦を促す。	文化財専門の女性割合は14.3%（委員7人中1人）となった。	計画どおり実施できなかった	遅滞	現委員から女性の各文化財専門家の情報を収集し推薦を促す。	文化財専門の委員7名のうち女性委員2名以上
			スポーツ課	平塚市スポーツ推進審議会	次年度の委員が改選期を迎えるため、推薦母体となる団体に対し、女性委員の参加の余地などを確認しつつ、可能な範囲で女性委員を推薦いただけるよう働きかける。	次年度の委員が改選期を迎えるため、推薦母体となる団体に対し、女性委員の参加の余地などを確認し、可能な範囲で女性委員を推薦いただけるよう働きかけた。改選期ではないので、女性割合は26.7%（委員15人中4人）のままである。			引き続き、令和8年の改選期に向け、推薦母体となる団体に対し、可能な範囲で女性委員を推薦いただけるよう働きかける。	女性委員の割合が、33.3%（委員15人中5人）以上になった
			中央図書館	平塚市図書館協議会	R7年8月の委員改選に向けて、関係団体へ委員の選任依頼と公募作業を行う。女性割合は50.0%（委員6人中3人）を目指す。	改選の結果、女性割合は33.3%（委員6人中2人）となった。	計画どおり実施できなかった	遅滞	次年度は改選なし	「附属機関及び懇話会等に関する指針」を遵守し、女性委員の割合が40.0%となるよう努めた
			博物館	平塚市博物館協議会	令和8年5月の委員改選に向けて、候補者選定と公募作業を行う。女性委員の割合が50.0%（委員6人中3人）となるよう努める。	・協議会での女性委員の発言機会を確保できた。 ・令和8年5月の委員改選に向けて、候補者選定と公募作業を行った。 ・女性委員の割合が50.0%（委員6人中3人）となるよう努めた。	計画どおり実施できた	順調	新委員への委嘱を行う際、女性委員の割合が50.0%（委員6人中3人）となるよう努める。また、協議会での女性委員の発言機会を確保する。	「附属機関及び懇話会等に関する指針」を遵守し、女性委員の割合が50.0%（委員6人中3人）となるよう努める。
			美術館	平塚市美術館協議会	委員の改選期にあたり、関係団体へ委員の選任依頼を行う。	改選に伴い、男性委員7人、女性委員1人に委員を委嘱した。（女性割合は12.5%（委員8人中1人））	計画どおり実施できなかった	遅滞	令和8年度は委員任期2年目にあたるため男性委員7人、女性委員1人に引き続き委員を委嘱する予定である。	「附属機関及び懇話会等に関する指針」を遵守し、女性委員の割合が30.0%以上になるよう努めた
				平塚市美術品選定評価委員会	改選期でないため委員の変更はなし。ただし、欠員が生じた場合は委員の選任依頼を行う。	男性委員2人、女性委員3人に委員を委嘱した。（女性割合は60.0%（委員5人中3人））	計画どおり実施できた	順調	令和8年度は委員改選期であるため、「附属機関及び懇話会等に関する指針」を踏まえつつ、高度な専門性を要求される人材に委員を委嘱する予定である。	「附属機関及び懇話会等に関する指針」を遵守し、女性委員の割合が30.0%以上になるよう努めた
			経営企画課	平塚市病院運営審議会	委嘱に当たり、各団体への推薦を依頼するとともに、公募委員の選考を行う。女性割合30.0%を目指す。	委員の推薦依頼、募集に当たっては、適任者の確保を最優先とした上で、推薦を依頼した。（女性割合は20.0%（委員10人中2人））	計画どおり実施できた	遅滞	本審議会の目的を達成するため、適任者を確保することを最優先とした上で、可能な範囲で性別にも配慮する。	女性割合が30.0%となった
医事課	平塚市民病院倫理委員会	医学分野以外の学識経験者の女性割合50.0%を維持する。	倫理委員会を2回開催した。学識経験者2名が参加し、女性割合は50.0%（委員4人中2人）を維持した。	計画どおり実施できた	順調	引き続き、医学分野以外の学識経験者の女性割合50.0%の参加維持を目指す。	医学分野以外の学識経験者の女性割合を50.0%とした			

ひらつか男女共同参画プラン2024【令和7年度評価】（事業22）

事業			令和7年度						前期目標（令和9年度まで）		
No	名称	概要	担当課	計画	実績	実績評価	達成評価	次年度へ向けて			
22	地域への意識啓発	「みんなのまち情報宅配便」等で各課職員が地域で説明する際、本市のジェンダー平等に関する資料を配布する等して、意識啓発をします。	広報課	「みんなのまち情報宅配便」等で、資料を配布する等して、ジェンダー平等の意識啓発をする。	実績なし	実績なし	実績なし	実績なし	「みんなのまち情報宅配便」の依頼があった際に、資料を配布するなどしてジェンダー平等の意識啓発をする。	「みんなのまち情報宅配便」等で、資料を配布する等して、ジェンダー平等の意識啓発をした	
			災害対策課	地域の防災訓練支援時に、性別にとらわれることなく、被災者ニーズを把握した避難所生活・運営などの助言を行い、ジェンダー平等の意識を啓発する。	地域の防災訓練や職員による防災講話を通して、過去の災害時に避難所運営で課題とされた、配慮に欠けた事例などを紹介し、ジェンダー平等の意識啓発をした。	計画どおり実施できた	順調	引き続き、各種防災訓練支援時に、防災講話や資機材の取り扱いに関するレクチャーを通して、ジェンダー平等の意識啓発を行う。	「みんなのまち情報宅配便」等で、資料を配布する等して、ジェンダー平等の意識啓発をした		
			企画政策課	「みんなのまち情報宅配便」等で、資料を配布する等して、ジェンダー平等の意識啓発をする。	ジェンダー平等社会の実現を目指す旨等を記載した「平塚市総合計画～ひらつかVISION～」及び「平塚市行財政改革計画」を市ウェブページに掲載するとともに、市内公共施設に配架した。	計画どおり実施できた	順調	引き続き、「平塚市総合計画～ひらつかVISION～」及び「平塚市行財政改革計画」の閲覧等により、ジェンダー平等の意識啓発につなげる。	「みんなのまち情報宅配便」等で、資料を配布する等して、ジェンダー平等の意識啓発をした		
			財政課	「みんなのまち情報宅配便」等で、資料を配布する等して、ジェンダー平等の意識啓発をする。	「みんなのまち情報宅配便」等、地域で説明を行う機会がなかったため、意識啓発を行う機会がなかった。	実績なし	実績なし	実績なし	実績なし	「みんなのまち情報宅配便」以外にも地域で説明する機会があれば積極的にジェンダー平等の意識啓発を行う。	「みんなのまち情報宅配便」等で、資料を配布する等して、ジェンダー平等の意識啓発をした
			資産経営課	「みんなのまち情報宅配便」等で、資料を配布する等して、ジェンダー平等の意識啓発をする。	開催しなかったため、実績なし	実績なし	実績なし	実績なし	実績なし	地域で説明する際には、本市のジェンダー平等に関する資料を配布する等して意識啓発を実施する。	「みんなのまち情報宅配便」等で、資料を配布する等して、ジェンダー平等の意識啓発をした
			納税課	「みんなのまち情報宅配便」等で、資料を配布する等して、ジェンダー平等の意識啓発をする。	「みんなのまち情報宅配便」等、市民の方へ資料を配布する機会がなかったため実績なし	実績なし	実績なし	実績なし	実績なし	「みんなのまち情報宅配便」等、市民の方へ資料を配布する機会があれば、資料を配布する。	「みんなのまち情報宅配便」等で、資料を配布する等して、ジェンダー平等の意識啓発をした
			産業振興課	「ひらつか労働ニュース」等により、女性活躍推進に関する情報を掲載するなど、ジェンダー平等について意識啓発する。	「ひらつか労働ニュース」にてイクボスプロジェクト等の情報を掲載した。	計画どおり実施できた	順調	引き続き、「ひらつか労働ニュース」等により、女性活躍推進に関する情報を掲載するなど、ジェンダー平等について意識啓発を行う。	「ひらつか労働ニュース」等により、女性活躍推進に関する情報を掲載するなど、ジェンダー平等について意識啓発した		
			農水産課	女性研修会等で資料を配布する等して、ジェンダー平等の意識啓発をします。	資料を配布する機会がなかったため実績なし	実績なし	実績なし	実績なし	実績なし	資料を配布する機会があった場合は、資料配布について検討する。	女性研修会等で資料を配布する等して、ジェンダー平等の意識啓発をした
			商業観光課	「みんなのまち情報宅配便」等で、資料を配布する等して、ジェンダー平等の意識啓発をする。	「商店会会長会議」においてジェンダー平等に係る資料の配布を行った。	計画どおり実施できた	順調	引き続き、「商店会会長会議」で、資料を配布する等してジェンダー平等や働き方の見直し意識を啓発する。	「みんなのまち情報宅配便」等で、資料を配布する等して、ジェンダー平等の意識啓発をした		
			事業課	「みんなのまち情報宅配便」等で、資料を配布する等して、ジェンダー平等の意識啓発をする。	令和7年4月26日、27日に開催された「第49回平塚市緑化まつり」に競輪場ブースを出展し、人権・男女共同参画課作成の啓発チラシを配布した。	計画どおり実施できた	順調	地域で実施するイベントの際に、資料を配布して意識啓発する。	「みんなのまち情報宅配便」等で、資料を配布する等して、ジェンダー平等の意識啓発をした		
			協働推進課	「みんなのまち情報宅配便」等で、資料を配布する等して、ジェンダー平等の意識啓発をする。	「みんなのまち情報宅配便」の実施依頼票を担当課に送付する際に、実施日は地域にてジェンダー平等啓発チラシを配布するよう依頼した。	計画どおり実施できた	順調	引き続き、様々な事業を活用して、ジェンダー平等に関する意識啓発を実施する。	「みんなのまち情報宅配便」等で、資料を配布する等して、ジェンダー平等の意識啓発をした		
			市民情報・相談課	「みんなのまち情報宅配便」等で、資料を配布する等して、ジェンダー平等の意識啓発をする。	消費生活出前講座等の子育て世代及び若年層の参加者が多い講座3回（35人）において、ジェンダー平等に関する取組等について説明及び資料を配布した。	計画どおり実施できた	順調	引き続き、消費生活出前講座等で、子育て世代及び若年層の参加者が多い講座のなかで、ジェンダー平等に関する取組等について話し、資料を配布する。	「みんなのまち情報宅配便」等で、資料を配布する等して、ジェンダー平等の意識啓発をした		
			文化・交流課	「みんなのまち情報宅配便」等で、資料を配布する等して、ジェンダー平等の意識啓発をする。	「みんなのまち情報宅配便」の依頼がなかったため、実績がなかった。	実績なし	実績なし	実績なし	実績なし	「みんなのまち情報宅配便」の依頼があった場合には、資料を配布する等して、ジェンダー平等の意識啓発をする。	「みんなのまち情報宅配便」等で、資料を配布する等して、ジェンダー平等の意識啓発をした
人権・男女共同参画課	・年度当初、全課を対象に啓発チラシの配布について通知する。 ・当課が実施する事業の際に、啓発チラシを配布する。	・R7.5に全課を対象に啓発チラシの配布について通知した。その結果、延べ8課に840枚の啓発チラシを提供した。 ・当課が実施した2件のイベントで啓発チラシ（68枚）を配架して、ジェンダー平等の意識啓発を図った。	計画どおり実施できた	順調	引き続き、年度当初に啓発チラシの配布について全課に通知するとともに、資料の更新に努める。また、当課がパネル展やイベントを開催する際は、啓発チラシの配布を進める。	「みんなのまち情報宅配便」等で、資料を配布する等して、ジェンダー平等の意識啓発をした					

ひらつか男女共同参画プラン2024【令和7年度評価】（事業22）

事業				令和7年度					前期目標（令和9年度まで）
No	名称	概要	担当課	計画	実績	実績評価	達成評価	次年度へ向けて	
22	地域への意識啓発	「みんなのまち情報宅配信」等で各課職員が地域で説明する際、本市のジェンダー平等に関する資料を配布する等して、意識啓発をします。	福祉総務課	「みんなのまち情報宅配信」等で、資料を配布する等して、ジェンダー平等の意識啓発をする。	「みんなのまち情報宅配信」等で、資料を配布する等の機会がなかった。	実績なし	実績なし	「みんなのまち情報宅配信」等で資料を配布する機会があった場合は資料を配布する。	「みんなのまち情報宅配信」等で、資料を配布する等して、ジェンダー平等の意識啓発をした
			高齢福祉課	「みんなのまち情報宅配信」等での資料配布及び周知により、ジェンダー平等の意識啓発をする。	地域での説明の機会がなかったため実績なし	実績なし	実績なし	地域で説明の機会がある場合はジェンダー平等の意識啓発を行う。	ジェンダー平等の意識啓発を進めた
			地域包括ケア推移課	「みんなのまち情報宅配信」等で、資料を配布する等して、ジェンダー平等の意識啓発をする。	かかりつけ医療機関に関する市民啓発講座では、高血圧予防に関するちらしの配布を通じた啓発を実施した。ジェンダー平等に関する意識啓発については、窓口に女性相談窓口に関するちらしを設置し、ジェンダー平等の視点に基づく支援制度の情報提供を行った。	計画どおり実施できた	順調	今後は、市民啓発講座等の機会を活用し資料配布等を通じた意識啓発に取り組む。	「みんなのまち情報宅配信」等で、資料を配布する等して、ジェンダー平等の意識啓発をした
			障がい福祉課	「みんなのまち情報宅配信」等で、資料を配布する等して、ジェンダー平等の意識啓発をする。	「みんなのまち情報宅配信」を2回実施し、関連資料を配布して意識啓発した。	計画どおり実施できた	順調	引き続き、資料配布等により普及啓発に努める。	「みんなのまち情報宅配信」等で、資料を配布する等して、ジェンダー平等の意識啓発をした
			介護保険課	研究会等で、資料配布を通じたジェンダー平等の意識啓発を行う。	「みんなのまち情報宅配信」が開催されなかったため、資料配布等で意識啓発をすることができなかった。	実績なし	実績なし	「みんなのまち情報宅配信」が開催された際は、積極的に資料配布等をして意識啓発に努める。	機会をとらえて、ジェンダー平等の意識啓発を行った
			こども家庭課	「みんなのまち情報宅配信」等で、資料を配布する等して、ジェンダー平等の意識啓発をする。	「みんなのまち情報宅配信」等地域で説明する機会がなかった。	実績なし	実績なし	「みんなのまち情報宅配信」等地域で説明する機会があった際には資料を配布する等して、ジェンダー平等の意識啓発をする。	「みんなのまち情報宅配信」等で、資料を配布する等して、ジェンダー平等の意識啓発をした
			健康課	「みんなのまち情報宅配信」等で、資料を配布する等して、ジェンダー平等の意識啓発をする。	健康づくりに関する講座 子ども～大人までの健康づくりへ職員を派遣し、講座を行い、ジェンダー平等の意識啓発をした。	計画どおり実施できた	順調	引き続き、計画に沿って実施する。	「みんなのまち情報宅配信」等で、資料を配布する等して、ジェンダー平等の意識啓発をした
			青少年課	「みんなのまち情報宅配信」等で、資料を配布する等して、ジェンダー平等の意識啓発をする。	「みんなのまち情報宅配信」等地域で説明する機会がなかったため実績なし。	実績なし	実績なし	「みんなのまち情報宅配信」等地域で説明する機会があった際には資料を配布する等して、ジェンダー平等の意識啓発をする。	「みんなのまち情報宅配信」等で、資料を配布する等して、ジェンダー平等の意識啓発をした
			保険年金課	「みんなのまち情報宅配信」等で、資料を配布する等して、ジェンダー平等の意識啓発をする。	「みんなのまち情報宅配信」等の実施がなく、ジェンダー平等に関する資料配布を行わなかった。	実績なし	実績なし	「みんなのまち情報宅配信」等で、資料を配布する等して、ジェンダー平等の意識啓発をする。	「みんなのまち情報宅配信」等での資料配布等による、ジェンダー平等の意識啓発
			環境政策課	「みんなのまち情報宅配信」等で、資料を配布する等して、ジェンダー平等の意識啓発をする。	「みんなのまち情報宅配信」に関する依頼及び資料配布機会がなかったため、実績なし	実績なし	実績なし	「みんなのまち情報宅配信」に関する依頼等があった場合は、資料配布等を検討する。	「みんなのまち情報宅配信」等で、資料を配布する等して、ジェンダー平等の意識啓発をした
			収集業務課	「みんなのまち情報宅配信」等で、資料を配布する等して、ジェンダー平等の意識啓発をする。	地域の説明会等での意識啓発する機会がなかった。	実績なし	実績なし	地域などへの説明会の機会があった際には、ジェンダー平等の意識啓発について、資料を配布するなどの意識啓発の活動を行う。	「みんなのまち情報宅配信」等で、資料を配布する等して、ジェンダー平等の意識啓発をした
			環境保全課	「みんなのまち情報宅配信」等で、資料を配布する等して、ジェンダー平等の意識啓発をする。	「みんなのまち情報宅配信」に関する依頼及び資料配布機会がなかったため、実績なし	実績なし	実績なし	「みんなのまち情報宅配信」に関する依頼等があった場合は、資料配布等を検討する。	「みんなのまち情報宅配信」等で、資料を配布する等して、ジェンダー平等の意識啓発をした
			環境施設課	「みんなのまち情報宅配信」等で、資料を配布する等して、ジェンダー平等の意識啓発をする。	「みんなのまち情報宅配信」に関する依頼及び資料配布機会がなかったため、実績なし	実績なし	実績なし	「みんなのまち情報宅配信」に関する依頼等があった場合は、資料配布等を検討する。	「みんなのまち情報宅配信」等で、資料を配布する等して、ジェンダー平等の意識啓発をした
			まちづくり政策課	「みんなのまち情報宅配信」等で、資料を配布する等して、ジェンダー平等の意識啓発をする。	「みんなのまち情報宅配信」等で、資料を配布する等して、ジェンダー平等の意識啓発をする。	令和7年度、情報宅配信の要望がなく、実施しなかった。	実績なし	実績なし	「みんなのまち情報宅配信」等を実施する際は、ジェンダー平等に関する意識啓発のための資料配布の時間確保に努める。
交通政策課	「みんなのまち情報宅配信」等で、資料を配布する等して、ジェンダー平等の意識啓発をする。	「みんなのまち情報宅配信」による説明機会が2回あり、その際にジェンダー平等に関する資料を配布した。	計画どおり実施できた	順調	「みんなのまち情報宅配信」の開催時に、資料配布等により、ジェンダー平等の現状を伝える。	「みんなのまち情報宅配信」等で、資料を配布する等して、ジェンダー平等の意識啓発をした			

ひらつか男女共同参画プラン2024【令和7年度評価】（事業22）

事業				令和7年度					前期目標（令和9年度まで）
No	名称	概要	担当課	計画	実績	実績評価	達成評価	次年度へ向けて	
22	地域への意識啓発	「みんなのまち情報宅配便」等で各課職員が地域で説明する際、本市のジェンダー平等に関する資料を配布する等して、意識啓発をします。	建築指導課	「みんなのまち情報宅配便」等で、資料を配布する等して、ジェンダー平等の意識啓発をする。	木造住宅耐震相談会（7回開催）にて、ジェンダー平等に関する資料の配布を行った。	計画どおり実施できた	順調	引き続き、イベント開催時には資料を配布し、意識啓発を行う。	「みんなのまち情報宅配便」等で、資料を配布する等して、ジェンダー平等の意識啓発をした
			都市整備課	「みんなのまち情報宅配便」等で、資料を配布する等して、ジェンダー平等の意識啓発をする。	「みんなのまち情報宅配便」等で、資料を配布する機会がなかった。	実績なし	実績なし	「みんなのまち情報宅配便」等で各課職員が地域で説明する際、本市のジェンダー平等に関する資料を配布する等して、意識啓発をする。	「みんなのまち情報宅配便」等で、資料を配布する等して、ジェンダー平等の意識啓発をした
			みどり公園・水辺課	「みんなのまち情報宅配便」等で、資料を配布する等して、ジェンダー平等の意識啓発をする。	資料を配布する機会がなく、実績なし	実績なし	実績なし	R8年度緑化まつり用にはチラシ出力済。本部に配架予定。 緑化ポスター・標語コンクール等のイベントにおいて同様にジェンダー平等に関する資料を配架する。	「みんなのまち情報宅配便」等で、資料を配布する等して、ジェンダー平等の意識啓発をするよう努めた
			道路管理課	「みんなのまち情報宅配便」等で、資料を配布する等して、ジェンダー平等の意識啓発をする。	「みんなのまち情報宅配便」等で、資料を配布する機会がなかった。	実績なし	実績なし	「みんなのまち情報宅配便」等で各課職員が地域で説明する際、本市のジェンダー平等に関する資料を配布する等して、意識啓発をする。	「みんなのまち情報宅配便」等で、資料を配布する等して、ジェンダー平等の意識啓発をした
			道路整備課	「みんなのまち情報宅配便」等で、資料を配布する等して、ジェンダー平等の意識啓発をする。	「みんなのまち情報宅配便」等で資料を配布する機会がなかった。	実績なし	実績なし	引き続き、「みんなのまち情報宅配便」等で各課職員が地域で説明する際は、本市のジェンダー平等に関する資料を配付して意識啓発に努める。	「みんなのまち情報宅配便」等で、資料を配布する等して、ジェンダー平等の意識啓発をした
			下水道経営課	「みんなのまち情報宅配便」等で、資料を配布する等して、ジェンダー平等の意識啓発をする。	市民を対象とした「みんなのまち情報宅配便」等の開催がなかったため、実績なし	実績なし	実績なし	「みんなのまち情報宅配便」等で、資料を配布する等して、ジェンダー平等の意識啓発をする。	「みんなのまち情報宅配便」等で、資料を配布する等して、ジェンダー平等の意識啓発をした
			選挙管理委員会事務局	「みんなのまち情報宅配便」等で、資料を配布する等して、ジェンダー平等の意識啓発をする。	「みんなのまち情報宅配便」等で、資料を配布する機会がなかった。	実績なし	実績なし	「みんなのまち情報宅配便」等の事業を実施した場合、資料を配布する等して、ジェンダー平等の意識啓発をする。	「みんなのまち情報宅配便」等で、資料を配布する等して、ジェンダー平等の意識啓発をした
			学校給食課	「みんなのまち情報宅配便」等で、資料を配布する等して、ジェンダー平等の意識啓発をする。	「みんなのまち情報宅配便」等で、資料を配布する機会がなかった。	実績なし	実績なし	「みんなのまち情報宅配便」等で、資料を配布する機会があれば、配布について検討する。	「みんなのまち情報宅配便」等で、資料を配布する等して、ジェンダー平等の意識啓発をした
			社会教育課	「みんなのまち情報宅配便」等で、資料を配布する等して、ジェンダー平等の意識啓発をする。	資料を配布する機会がなかったため、実績なし	実績なし	実績なし	機会があれば、「みんなのまち情報宅配便」等で、資料を配布する等して、ジェンダー平等の意識啓発をする。	「みんなのまち情報宅配便」等で、資料を配布する等して、ジェンダー平等の意識啓発をした
			スポーツ課	大会やイベント等で、資料を配布するなどして、ジェンダー平等の意識啓発をする。	R7.5.24に『少年野球大会抽選会及び監督・主将会議』の出席者に、啓発資料を配布した。	計画どおり実施できた	順調	引き続き、大会やイベント等で資料を配布するなどして、啓発していく。	大会やイベント等で、資料を配布するなどして、ジェンダー平等の意識啓発をした
			中央図書館	「みんなのまち情報宅配便」等で、資料を配布する等して、ジェンダー平等の意識啓発をする。	実績なし	実績なし	実績なし	「みんなのまち情報宅配便」等の機会で、資料を配布する等して、ジェンダー平等の意識啓発をする。	「みんなのまち情報宅配便」等で、資料を配布する等して、ジェンダー平等の意識啓発をした
			博物館	「みんなのまち情報宅配便」等で、資料を配布する等して、ジェンダー平等の意識啓発をする。	・教育普及行事の参加者に適宜資料を配布して、ジェンダー平等の意識啓発を行った。 ・春季特別展（近代ひらつかの女性たち）では、ブースを設けて意識啓発を行った。	計画どおり実施できた	順調	「みんなのまち情報宅配便」等で、資料を配布する等して、ジェンダー平等の意識啓発を行う。	「みんなのまち情報宅配便」等で、資料を配布する等して、ジェンダー平等の意識啓発をした
			予防課	「みんなのまち情報宅配便」等で、資料を配布する等して、ジェンダー平等の意識啓発をする。	「みんなのまち情報宅配便」での講演等の依頼があったが、資料への差し込みについて、今年度は「あったかひらつか」のロゴマークをメインとしていたため、実績はなかった。	実績なし	実績なし	「みんなのまち情報宅配便」に掲げている「防火講話」の依頼があった際の資料作成時にジェンダー平等の意識啓発について、配慮することにより、本件の目標達成を図る。	「みんなのまち情報宅配便」等で、資料を配布する等して、ジェンダー平等の意識啓発をした
情報指令課	「みんなのまち情報宅配便」等で、資料を配布する等して、ジェンダー平等の意識啓発をする。	イベント等の参加がなく、実績なし	実績なし	実績なし	イベント等に参加した際は、意識啓発を実施する。	「みんなのまち情報宅配便」等で、資料を配布する等して、ジェンダー平等の意識啓発をした			

ひらつか男女共同参画プラン2024【令和7年度評価】（事業37）

事業			令和7年度						前期目標（令和9年度まで）
No	名称	概要	担当課	計画	実績	実績評価	達成評価	次年度へ向けて	
37	各課事業における男性に対する働き方見直しの視点の促進	市役所職員に対して、ワーク・ライフ・バランスの推進や働き方の見直しの重要性を理解し、各課事業の中で、男性や働く世代を対象とした事業が、ジェンダー平等や働き方の見直し意識を啓発する機会も担えるよう、意識と視点について啓発します。	産業振興課	「ひらつか労働ニュース」等により、ワーク・ライフ・バランスの推進等に関する情報を発信する。	「ひらつか労働ニュース」等により、ワーク・ライフ・バランスの推進等に関する情報を発信した。	計画どおり実施できた	順調	引き続き、「ひらつか労働ニュース」等により、ワーク・ライフ・バランスの推進等に関する情報を発信する。	「ひらつか労働ニュース」等により、ワーク・ライフ・バランスの推進等について意識啓発する
			商業観光課	「商店会会長会議」で、資料を配布する等してジェンダー平等や働き方の見直し意識を啓発する。	「商店会会長会議」においてジェンダー平等に係る資料の配布を行った。	計画どおり実施できた	順調	引き続き、「商店会会長会議」で、資料を配布する等してジェンダー平等や働き方の見直し意識を啓発する。	男性や働く世代を対象とした事業で、ジェンダー平等や働き方の見直し意識を啓発した
			人権・男女共同参画課	・年度当初、全課を対象に啓発チラシの配布について通知する。 ・職員に対し、イクボス通信等で、働き方を見直す必要性の啓発を行うとともに、各課事業が啓発の機会となるよう促す。	ジェンダー平等や、働き方を見直す意識の啓発を図るため、R7.4、R7.8、R7.12、R8.1の4回に渡って庁内ポータル掲示板にイクボス通信を掲示し、イクボス宣言を促した。	計画どおり実施できた	順調	引き続き、年度当初に啓発チラシの配布について全課に通知するとともに、資料の更新に努める。また、職員に対し、イクボス通信等で、働き方を見直す必要性の啓発を行うとともに、各課事業が啓発の機会となるよう促す。	男性や働く世代を対象とした各課の事業がジェンダー平等や働き方の見直し意識の啓発の機会となった
			保育課	啓発のチラシを市内の保育所等に配架及び「親子であそぼうフェスティバル」で配布する。	市内の保育所、子育て支援センター及びつどいの広場に啓発のチラシを配布した。R7.11.8に開催した「親子であそぼうフェスティバル」の参加者に対し啓発のチラシを配布した。	計画どおり実施できた	順調	引き続き、事業を実施して、ジェンダー平等や働き方の見直し意識について啓発する。	男性や働く世代を対象とした事業で、ジェンダー平等や働き方の見直し意識を啓発した
			健康課	①母子健康手帳発行時に面談した上で、父子手帳を説明して配布する。 ②母親父親教室への参加を促し、父親の育児参加の重要性を伝える。	①母子健康手帳発行時（1,274人）に面談し、父子手帳を説明して配布した。 ②第1子に対しては母親父親教室への参加を促し、父親の育児参加の重要性を伝えた。	計画どおり実施できた	順調	引き続き、計画に添って実施する。	母子健康手帳発行時に全数面談し、母親父親教室の参加者数を増加させた
			青少年課	放課後児童クラブ（学童）の実績報告書内容確認時に、ワーク・ライフ・バランスに関する意識啓発を行う。	各放課後児童クラブ（学童）の運営者に対し、実績報告書内容確認時に、ワーク・ライフ・バランスに関する意識啓発を行った。	計画どおり実施できた	順調	引き続き、継続して啓発活動を実施する。	男性や働く世代を対象とした事業で、ジェンダー平等や働き方の見直し意識を啓発した
			教職員課	定例校長会や平塚市立学校教職員安全衛生委員会等においてワーク・ライフ・バランスの推進や男性育休取得促進等について意識啓発を図る。	定例校長会や平塚市立学校教職員安全衛生委員会等においてワーク・ライフ・バランスの推進や男性育休取得促進等について意識啓発を図った。男性育休取得者は増加している。	計画どおり実施できた	順調	引き続き、定例校長会や平塚市立学校教職員安全衛生委員会等においてワーク・ライフ・バランスの推進や男性育休取得促進等について意識啓発を図る。	男性や働く世代を対象とした事業で、ジェンダー平等や働き方の見直し意識を啓発した
			中央公民館	各公民館において、男性や働く世代の参加を想定し、日時や内容を考慮して講座を開催する。	男性の子育て参加促進のための講座「パパだからできる子育て」等を実施した。4事業（参加者：延々31人）	計画どおり実施できた	順調	引き続き、男性の子育て参加促進のための講座を開催する。	男性や働く世代を対象とした事業で、ジェンダー平等や働き方の見直し意識を啓発した